



昭和フェスタに向けて、燃やせ、昭和魂！

昭和フェスタ スローガン：「昭和魂」～輝く青春を最高の仲間と～

文化の部：10月23日（金）9:00～12:45 スポーツの部：10月24日（土）9:00～12:30

本番まであと8日となりました。どのクラスも練習や係の準備に全力で取り組み、練習風景からもスローガン「昭和魂」が強く感じられます。特にスポーツの部の長縄跳びと学級対抗リレー、文化の部の合唱練習における生徒たちの本気度は満点です。一人ひとりにとって思い出深い最高の昭和フェスタになることを願っています。
保護者の皆様、地域の皆様も温かい応援をよろしくお願いいたします。



○実行委員長 岩田 ちはる

文化の部では、クラス合唱で優秀賞、最優秀賞がとれるよう、学年合唱で3年生として他学年にかっこいい姿を見せることができるよう、最後まで気を抜くことなく、大きな声で歌いたいです。スポーツの部では、リレーや棒引きで良い結果が出せるようクラス一丸となって頑張りたいです。全校団体の大縄は初めて行いますが、より多く飛ぶことができるよう頑張りたいです。

○スポーツの部 実行委員長 柳井 悠希

僕は今回スポーツの部の実行委員長として大きな仕事に挑戦しました。3年生は最後の昭和フェスタなので全力で楽しんで「昭和魂～輝く青春を最高の仲間と～」のスローガンにのっとり、学年関係なく、皆でつくり、皆で楽しみ、最後はいい顔で終われるように頑張りたいです。

○文化の部 実行委員長 木許 美智子

文化の部は、やったらやった分だけ成果が出るものです。練習や準備をどれだけしたか、どれだけ頑張れたかで終わった時の達成感はずっと大きくなります。準備や練習から全力で取り組み、仲間との絆をより深めて、全員が笑顔で終われる昭和フェスタ（文化の部）にしましょう。

佐伯市駅伝大会 タスキをつなぎ 3位入賞！

10月7日（水）、佐伯市駅伝大会が開催され、昭和中学校から3年生男子13名が参加しました。6名が本レース、7名がオープンレースに出場し、本レースでは見事、佐伯市で第3位に入賞することができました。3年生男子は普段から仲が良く、練習の時から互いに声を掛け合いながら、和やかな雰囲気の中で練習に取り組んできました。本番でも、仲間を励ます声が響くなど、チームワークを発揮して最後まで粘り強く走り抜きました。駅伝大会への参加を通して身に付けた粘り強さと仲間とのつながりを、これからの学校生活やそれぞれの目標に向かって力として生かしてほしいと思います。

1区 橋井 航 2区 仲谷 一晟
3区 岡田 琉希 4区 木山 裕翔
5区 工藤 栄伸 6区 野崎 里央

【感想】駅伝部主将 野崎 里央

僕達はこの大会で3位に入賞することができました。入賞することはうれしいですが、1番うれしかったことは、チームのみんなで1秒でも早く協力してタスキをつないだこと、大会までにあった練習をみんなで頑張ったことです。この思い出をいつかどこかで生かしていきたいです。



大分県の水産業について学ぶ

10月6日、1年生が大分県農林水産部による「海づくり教室」を受講し、体験活動を変えながら県内の水産業について深く学びました。

授業を通じて生徒からは、「大分県の水産業が全国14位で、ヒラメ養殖が1位、ブリが3位という実績に驚いた」「カボスを使った餌の工夫や、水産業に多くの人々が関わっていることを知った」「毎月第4金曜日は『大分県産魚の日』なので、意識して魚を食べたい」などの感想が寄せられ、地元の産業への関心が高まりました。

今後はこの学びを活かし、大分県産の食材を取り入れたオリジナルレシピの作成に取り組むとともに、昭和フェスタ文化の部での発表に向けて準備を進めていきます。



テノール歌手の歌声と指導

10月1日、1年生が別府市の県立アルゲリッチ記念館を訪れ、音楽鑑賞会と合唱指導を受けました。声楽家の西村悟さんが、ピアニストの中村美貴さんの伴奏に合わせ、「魔王」や「待ちぼうけ」などを披露。曲の物語や作品に込められた思いについても分かりやすく解説していただきました。その後の合唱指導では、「合唱する上で大切なことは何だろう」と問いかけながら、声の出し方や感情の込め方を教えていただきました。生徒たちは真剣に耳を傾け、学年合唱「Let's Search for Tomorrow」の練習にも生かし、楽しみながら合唱の技術を高めることができました。文化祭での発表が楽しみです。

